

ワクチン勉強会

概要

平成25年に予防接種法が改正されてから約6年が経過。災害時の安定供給やワクチンギャップ等の課題に対処し、国民が安心して予防接種を受けられる環境の整備を推進するため議論を重ね、予防接種法、感染症予防法の問題点を洗い出していく。

開催実績

第1回（2019年5月30日）

「わが国におけるワクチン行政の現状と課題について」岡部信彦 川崎市健康安全研究所所長、厚生労働省

第2回（2019年6月25日）

「予防接種法改正を見据えた日本小児科学会からの提言」岡田賢司 日本小児科学会予防接種・感染症対策委員会委員長

「ワクチン接種現場における話題・問題」峯真人 日本小児科医会理事

第3回（2019年9月9日）

「国立感染症研究所と予防接種の実施について」脇田隆宇 国立感染症研究所所長

「ワクチン政策における地方衛生研究所の役割と課題」調恒明 地方衛生研究所全国協議会会長



【呼びかけ人代表】

自見はなこ

【呼びかけ人】

＜衆議院議員＞

橋本岳、今枝宗一郎、三ツ林裕巳、大隈和英、
大野敬太郎、村井英樹、田畑裕明、堀内詔子、
安藤たかお、国光あやの

＜参議院議員＞

福岡資麿、馬場成志、三宅伸吾（敬称略）

◀第2回勉強会にて